

角田高等学校

校訓 質実剛健 自他敬愛



1 基本データ

創立：平成17年
課程・学科：全日課程・普通科
生徒数：397名
所在地：〒981-1505
角田市角田字牛館1番地
TEL：0224-63-3001
FAX：0224-63-0523

ホームページアドレス：
<https://kakuko.myswan.ed.jp/>
電子メールアドレス：
kakuko@od.myswan.ed.jp

主な交通機関：
阿武隈急行線角田駅より徒歩15分（自転車5分）

2 学校の特色

キャッチフレーズ

今、角田から無限の宇宙へ
-磨き合う仲間たちと-

「文武両道」をキーワードに、規律ある進学校を目指しています。一人一人の意欲を引き出す授業で、第一希望の進路達成の実現を強力にサポートします。また、アメリカ短期研修をはじめとする国際理解教育、対白石高校定期戦など、学校行事が盛りだくさんで、部活動も盛んに行われています。

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

平成17年、旧角田高等学校と旧角田女子高等学校が統合して誕生した学校です。

旧角田高等学校は明治30年に宮城県尋常中学校伊具郡立分校として、旧角田女子高等学校は明治40年に宮城県伊具郡立角田女子実業学校として、共に創立100年以上の伝統を誇っていました。両校の積極進取の精神と、高い識見を養成する校風は脈々と継承され、卒業生は、国内はもとより国際的にも各界で活躍しています。

また、平成17年8月、米国デラウェア州ドーバー高校と姉妹校の締結をし、毎年3月にアメリカ短期研修を実施しています。

両校の伝統を生かしながら、さらに充実した新しい進学校を目指しています。

(2) 教育方針

(1) 本校の使命

人格の陶冶を図り、生涯にわたって学び続ける力を養い、地域社会のみならず日本や世界で活躍できる人材を育成する。

(2) 教育方針

①学力の向上

②心身の健康の増進と人格の陶冶

③人間理解の推進

(3) 理想とする角高生

①自ら志を抱く生徒

②失敗を恐れず粘り強く続ける生徒

③自らの考えを適切に表現できる生徒

④地域を愛し関わる生徒

⑤国際的な視野を持つ生徒

⑥角田高校に誇りを持つ生徒

(4) 本校で育てる6つの力

①志す力

②挑む力

- ③伝える力
- ④関わる力
- ⑤認める力
- ⑥創る力

(3) 教育課程の特色

(1) 教育課程について

本校の教育課程は、大学進学に対応することを主としたものです。45分授業、1日7コマ、週35コマの時間割を設定し、英語・数学・国語の時間数を増やしています。

また、国公立大、私立大をはじめとして専門学校、就職などの多様な進路希望にも十分に対応するため、平成28年度入学生から、「進学重視型単位制」に移行しました。2、3年次に選択科目を豊富に設定し、生徒一人一人の希望進路に合わせた少人数の授業や習熟度別の授業が受けられるようになりました。

大学・専門学校進学から就職まで、どのような進路に対しても、これまで以上に皆さんの進路実現を応援していきます。

(2) 学力向上に向けて

英語・数学・国語において、「習熟度別授業」を展開し、年4回ほど習熟度別クラス分けのテストを実施するため、生徒はその時々の学力にあつた授業を受けることができます。

また、登校後10分間の「朝学習」により、学習内容の定着や表現力の向上を図り、課外講習や夏期学習会などによって、応用力を伸長しています。

(3) 希望進路実現に向けて

令和3年度より、従来の総合的な探究の時間を発展的に整理し、「角高夢Project」を立ち上げました。令和4年度以降は、角田市や認定NPO法人カタリバの支援を受け、より充実した探究活動を展開しています。「自己理解」「地域連携」「キャリアデザイン」を3本柱として、角高生の多様な夢（進路ニーズ）に合わせた「自己実現」を達成すること、総合的な探究の時間を通して「6つの力」（志す力、挑む力、伝える力、関わる力、認める力、創る力）を育成することを目的としています。生徒一人一人が自己的課題や地域の課題などを意識しつつ、課題解決に向けて意欲的に取り組んでいます。また、近年では、多くの大学入試（総合型選抜や学校推薦型選抜等）において、探究活動での取り組みが詳細に問われる事から、「角高夢Project」に意欲的に取り組むことが自身の進路実現に大きく繋がります。

(4) 行事・生徒会活動・部活動

(1) 学校行事・生徒会活動

一番大きな行事は、伝統ある「対白石高校定期戦（5月）」です。令和5年度は以前の形

から縮小して5種目で開催しました。直接対決する運動部はもちろん、生徒会・応援団を中心に全校一丸となり、打倒白高に全力を注ぎます。他にも「体育祭（7月）」や「角高祭（9月）」など、毎年活気に満ちあふれた行事が展開されます。

(2) 部活動

全員が部活動に所属し、文武両道を目指して日々練習に励んでいます。令和5年度は陸上競技部と空手道部が東北大会に出場するなど、部活動が活発に行われています。

(5) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	R5	R4	R3
国公立大学	5	11	8
国公立短大	0	0	0
私立大学	62	57	76
私立短大	0	8	7
専各学校	36	40	34
就職	19	22	14
その他	7	8	1
卒業生計	129	146	140

主な進路先（令和6年3月卒業生）、

()内は人数 (1)は省略。

<国公立大学>

茨城大、山形大(2)、福島大、室蘭工業大

<私立大学>

東北学院大(23)、東北工業大(4)、東北福祉大(5)、東北文化学園大、尚絅学院大(7)、宮城学院女子大(2)、仙台白百合女子大(2)、仙台大(7)、石巻修大、東北芸術工科大(2)、福島学院大、東海大、白鷗大、武蔵大(2)、金城学院大など

<専修各種学校>

仙台医療センター附属仙台看護助産学校、仙台市医師会看護専門学校、相馬看護専門学校(3)、仙台ECO動物海洋専門学校、仙台総合ビジネス公務員専門学校(2)、仙台スイーツ＆カフェ専門学校(2)、専門学校デジタルアーツ仙台、仙台医療秘書福祉専門学校(3)など

<就職>

国家公務員一般職(2)、角田市職員、丸森町職員、柴田町職員、仙南広域行政組合職員（消防）、名取市消防、アルプスアルパイン株式会社、日立Astemo株式会社(2)、七十七銀行、オリエンタルモータース株式会社、ホーチキ株式会社、岩機ダイカスト工業株式会社 など

3 学校魅力発信

(1) 角高夢 Project

本校の魅力の1つが角高夢 Project（通称：夢 Pro）という探究学習です。生徒は自身の興味・関心や進路、将来の夢などについてテーマを設定し、課題解決に向けて探究学習に取り組みます。その過程で生徒たちは、知識だけではなく、主体性や思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を培っていきます。

夢 Pro の特色は、地域社会との連携が充実していることです。角田市からは、「角田高校が元気になれば角田市も元気になる」を合い言葉に、様々な支援を受けています。NPO 法人カタリバという外部機関が、夢 Pro をサポートしているのも、角田市からの支援の一環です。また、生徒たちは、角田市の「かくだ牟宇姫夏まつり」に運営側として参加して祭を大いに盛り上げたり、角田市長と一緒に街づくりについて考えたりと、地域社会に活動の場を広げています。

さらに、JAXA 角田宇宙センターとの関わりも魅力の1つです。JAXA の新人職員による研修会や JAXA 宇宙教育センター長による講演会、JAXA エアロスペーススクールへの参加、角田サイエンス研修（相模原宇宙科学研究所等の研究施設訪問）など、宇宙教育の最先端に触れることができます。

夢 Pro を通じて得た知識や経験は、生徒たちを魅力的な高校生へと成長させていると感じています。今後も、生徒たちともに胸が高鳴る活動に取り組み、生徒の夢の実現に向かっていきます。



夢 Pro 1年次発表



夢 Pro 2年次発表



サイエンス研修の様子



JAXA 新人職員による講演会

(3) 学校制服紹介

コンセプトは「着たい制服」です。中高生だけでなく、保護者や地域の方々の幅広い意見を取り入れて、平成17年に角田高校と角田女子高校が統合し共学化した際に一新しました。

男女ともにチャコールグレーのブレザーとチェックのスラックス・スカートの組み合わせです。また、女子の制服にはスラックスも採用されており、実際に着用している生徒もいます。



(4) 施設紹介



毎年春になると、校地内の桜が見事に咲き誇ります。



2021年に新しい体育館とテニスコートが完成しました

(2) 国際交流活動

本校は平成17年8月、米国デラウェア州ドーバー高校と姉妹校の締結をし、毎年3月にアメリカ短期研修を実施しています。ここ数年は新型コロナウイルス感染症の影響もあり開催できていませんでしたが、今年度から再開の予定になっています。短期研修中はホームステイを行い、外国での生活に触れながら異文化への理解を深めています。同時にドーバー高校へ実際に通学し、授業内で日本文化の紹介を行うこと等を通して、英語での発信力の向上を図ります。

また7月頃にはドーバー高校の生徒が角田高校に来校し、ホームステイをしながら1週間程度本校へ通学します。授業や行事に実際に参加することで、本校の生徒と交流します。

ドーバー高校との交流以外にも角田市の姉妹都市であるインディアナ州グリーンフィールド市との交流会や、県内在住の外国人の方や留学生を招いての交流などが盛んに行われているのも特徴です。また、令和3年度から中国浙江省寧波にある城南中学と友好校締結をし、オンラインで交流しています。



白石高校との定期戦前には各クラスの趣向を凝らしたのぼりが掲げられます。